


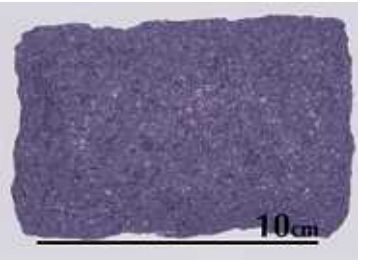
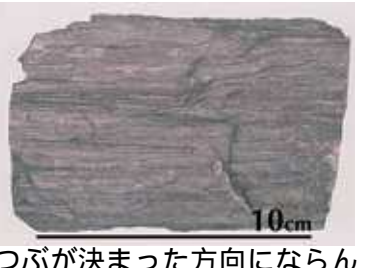



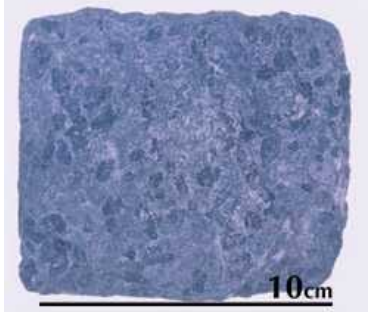

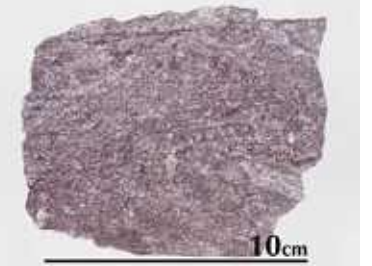


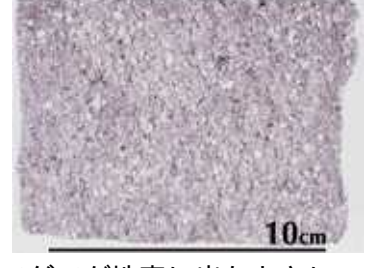


いろいろな岩石					
堆積岩		火成岩		変成岩	
水などはたらきで海の底や川の底に積もった小石や砂、ねん土生物の遺骸(いがい)などからできているものと陸地に降り積もった火山灰などが固まってできたものがある		火山の地下の高い温度の液体(マグマ)が地上にふき出して冷えて固まったり地下で冷えて固まったりしてできた岩石		たい積岩や火成岩(かせいがん)が、地下で高い温度や強い圧力を受けて元の性質とはちがってしまったもの	
		深成岩	火山岩		
		マグマが地下の深いところでゆっくり冷えてかたまった岩石の仲間	マグマが地表などで急に冷えて固まった岩石の仲間		
れき岩	砂岩	花こう岩	安山岩	結晶片岩	大理石
					
れき(直径2mm以上)が砂や泥によって固められた岩石	砂(直径0.06~2mm)が固められた岩石	石英(せきえい)長石(ちょうせき)・黒雲母(くろうんも)などからできている。みかげ石とも呼ばれ、石段や石がきなどに利用されている	長石(ちょうせき)・き石・角せん石などからできている	つぶが決まった方向にならんでいてうすくわれやすいもとの岩石のちがいによって色々な種類がある	結晶質石灰岩(けっしょうしつせっかいがん)ともいうつぶが大きく、ほとんどが方解石でできている。塩酸をかけると石灰岩と同じように二酸化炭素の泡が出てとける
泥岩	石灰岩	はんれい岩	玄武岩	片麻岩	
					
泥(直径0.06mm以下)が固められた岩石。小さなつぶでできているのでつぶは肉眼では見えない	サンゴや貝など炭酸カルシウムのからや骨を持った生物が海底につもってできた岩石	長石(ちょうせき)・き石を多くふくみ、角せん石・かんらん石などもふくんでいる。黒みかげ石とも呼ばれ、みがいて建築材料につかわれている	主に長石(ちょうせき)・き石・カンラン石などでできている	花こう岩と同じ成分からできている。黒い色の黒雲母(くろうんも)と、白い色の石英(せきえい)・長石(ちょうせき)がしま模様をつくる	
凝灰岩	チャート		軽石		
					
火山灰などが固まってできた岩石で、やや緑がかった灰色の石が多い	ケイソウ・ホウサンチュウなどの死がいがい積してできた岩石。		マグマが地表に出たときに中からガスが吹き出し、穴が多くあいたまま冷えて固まってできた岩石		